



み・ら・い

令和7年
9月号

<https://www.city.kita.lg.jp/children-edu/schools/1018650/1018654.html>
東京都北区教育委員会事務局教育振興部 学び未来課 (03-3908-9273)

教えて！ なぜICT？ なぜ「きたコン」？

～子どもたちの「これからの学び」に向けて～

▶急速に変わる社会に備えて

学校でのICT活用は、単に「きたコン」を操作したりデジタル教材を使ったりすることにとどまりません。じつは、子どもたちがこれからの社会を生きていくために欠かせない力を育てる、大切なステップでもあります。

社会の変化はとても早く、10年後には今は存在しない仕事に多くの子どもたちがつくと言われていいます。そのとき必要とされるのは、知識をただ覚えることではなく、「自分で問いを立て、調べ、考え、仲間と協力して解決する力」です。ICTや「きたコン」は、まさにその力を育てるための有効な道具なのです。



▶調べて、選んで、つなげる力

例えば調べ学習では、書籍やインターネットなどの幅広い情報から必要な内容を見つけ出し、正しいかどうかを見極める力が求められます。これは「情報を選び取る力」であり、将来社会に出たときにも必ず役立ちます。

また、授業でロイロノートなどを使って友達と意見を共有すると、互いの考えの違いを知り、新しいアイデアを生み出すきっかけになります。自分の意見を伝えたり、人の意見を受け止めたりする経験は、将来のチームでの仕事や社会生活に直結します。

▶AIとともに学ぶ時代へ

さらに、最近注目されている生成AI(人工知能)も、これからの学びを大きく変える可能性をもっています。AIに相談してアイデアを出したり、考え方を整理したり、文章を添削したりして、子どもたちは「AIを上手に活用する力」を学びます。

これは単に便利さを追求するのではなく、自分の考えを深めるための「伴走者」としてAIを利用する力です。これもまた、将来の社会で欠かせないスキルとなるでしょう。



▶安心・安全な使い方を身につける

ただし、ICTを使う上で「安心・安全」も大切です。正しく情報を扱い、相手を思いやりながらデジタル社会で前向きに行動することを学ぶ教育は、「デジタル・シティズンシップ教育」と呼ばれています。

学校でも「人の作品を大切に」「SNSへの投稿の影響を考える」といった学びを通して、心の成長につなげています。ICTは便利な道具ですが、使い方次第で人を傷つけることもあります。だからこそ、家庭や学校での声かけやルールづくりがとても重要なのです。

▶家庭と学校がいっしょに育てる

未来の社会では、ICTを避けて通ることはできません。だからこそ、子どもたちが安心して、前向きにICTを活用できる力を身につけることが

「北区GIGAスクール通信 みらい」は、北区立学校における北区ICT環境を活用した取組や家庭と連携する取組等について、保護者や地域の皆様に向けて、学び未来課が毎月発行いたします。

きたちゃんコンちゃん

by Toshi



必要です。

学校での取組みと併せて、ご家庭でも、「今日はどんな学習に『きたコン』を使ったの？」などと声をかけていただくと、子どもたちは学んだことを整理して伝えることができ、とてもよい振り返りを行うことができます。ぜひ実践してみてください。

